

# 令和6年能登半島地震 被災地への 災害支援ナースの支援活動について

新潟県看護協会

# 令和6年能登半島地震被災地への支援活動

## 新潟県看護協会における災害支援ナース派遣の概要

### 【第1陣：1月12日～1月24日】

- 派遣先：珠洲市正院小学校
- 前泊・後泊施設：  
金沢市内or周辺の宿泊施設
- 活動中の宿泊：  
現地まで道路事情が悪くかなりの時間を要するため、支援場所である正院小学校の1室を支援者用に開放し活用
- 4名（本県2名）1チームで活動

	派遣日程	派遣登録施設
第1班	1月11日出発 12日～15日活動 16日帰還	県立新発田病院 県立がんセンター新潟病院 より1名ずつ派遣
第2班	1月14日出発 15日～18日活動 19日帰還	県立燕労災病院 より2名派遣
第3班	1月17日出発 18日～21日活動 22日帰還	県立十日町病院 新潟白根総合病院 より1名ずつ派遣
第4班	1月20日出発 21日～24日活動 25日帰還	済生会新潟病院 厚生連三条総合病院 より1名ずつ派遣

# 令和6年能登半島地震被災地への支援活動

## 【第1陣：避難所 珠洲市正院小学校における主な活動】

### 《体調管理》

- ・ 1日数回の巡視で健康観察（バイタルサインの測定）、有熱者やその他の有症状者への対症療法的な関わりと体調変化の的確な把握、本部との情報共有
- ・ D P A Tによる診察介助、空飛ぶ捜索医療団（P W J）との情報共有・提供

### 《感染症予防・蔓延防止》

- ・ C O V I D陽性者への対応（隔離部屋の設置、移動、テント型パーテーションの組み立て設置等）
- ・ アルコールによる手指消毒の徹底の指導
- ・ トイレ環境の整備、うがい場、室内外、共有スペースの清掃

### 《環境整備》 次亜塩素酸による環境整備

- ・ 非難所内散乱ガラスの撤去、屋内外危険個所の確認
- ・ 防災士とダンボールベットの設置

# 令和6年能登半島地震被災地への支援活動 新潟県看護協会における災害支援ナース派遣の概要

## 【第2陣：1月30日～2月11日】

○派遣先：

金沢市 いしかわ総合スポーツセンター

○宿泊施設：前泊、活動中は金沢市内のホテル

○1.5次避難所として、輪島市内の社会福祉施設にいる要配慮者（高齢者、障害のある方、未就学者等）とその同伴者を中心に受け入れ、2,3日の滞在の後、金沢市内の病院、施設等に移動する。

○災害支援ナースは1日あたり30人前後

○活動体制：日勤（8：30～17：00）2名、夜勤（16：30～9：00）2名、必要時遅出（13：00～21：30）を配置

	派遣日程	派遣登録施設
第1班	1月29日 出発 1月30日～2月2日活動 2月2日 帰還	五泉訪問看護ステーション 県立吉田病院 より1名ずつ派遣
第2班	2月1日 出発 2月2日～5日活動 2月5日 帰還	新潟大学医歯学総合病院 佐渡市立両津病院 より1名ずつ派遣
第3班	2月4日 出発 2月5日～8日活動 2月8日 帰還	新潟臨港病院より2名派遣
第4班	2月7日 出発 2月8日～11日活動 2月11日 帰還	新潟大学医歯学総合病院 県立柿崎病院 より1名ずつ派遣

# 令和6年能登半島地震被災地への支援活動

## 【第2陣：1.5次避難所 金沢市いしかわ総合スポーツセンターにおける主な活動】

### 《体調管理への支援》〔メインアリーナの日勤・夜勤での対応〕

- ・ 介護度の高い避難者が多いことから、1日数回巡視による健康観察（バイタルサインの測定、食事・排泄の確認）、有熱者やその他の有症状者への対応、徘徊者・不穏者への付き添い、服薬管理、DVTの予防、転倒者の状態観察等、長引く避難所生活の不安等へのメンタルケア
- ・ DVT予防の看護として災害支援ナースチームの提案で、足浴、フットケア（足の観察・浮腫み予防、保清、爪切り、靴下での保護等）を行う

### 〔サブアリーナ（DMAT管轄エリア）の対応〕

- ・ 入所避難者のアナムネ聴取・退所時の確認、感染エリア（COVID-19、ノロウイルスの疑い）のバイタル測定・状態観察

# 新潟県看護協会で実施した 災害支援ナース派遣に関する業務内容

- 災害支援ナース登録施設への派遣依頼と各種連絡調整
- 日本看護協会との密接な情報交換、チャットワーク等の有効活用（日看協と派遣者と本会で情報共有）
- 災害支援ナース派遣事前オリエンテーション
- 派遣用物品一式の引き渡し、返却に係る対応
- 災害支援ナース派遣事後オリエンテーション及び報告の受理
- メンタル面、身体面での災害支援ナースへのサポート

# 令和6年能登半島地震被災地への 災害支援ナースの支援活動の総括

## 【日本看護協会】

- ・1月6日～2月29日までの災害支援ナースの派遣  
被災県を除き、27都道府県看護協会より、総計2,982名の派遣

## 【新潟県看護協会】

- ・1月12日～1月24日 4班2名ずつ8名 延べ32人派遣
  - ・1月30日～2月11日 4班2名ずつ8名 延べ32人派遣
- 総計延べ64人の派遣
- ・派遣協力いただいた災害支援ナース登録施設 13施設

# 令和6年能登半島地震新潟県災害支援ナース活動報告会

- 1 開催目的：令和6年能登半島地震の被災地における災害支援ナースとしての活動の振り返りを行うことにより、帰還後の災害支援ナース自身の回復につなげるとともに、自身の活動の経験と経験による学びを、他の災害支援ナースや看護職が共有し、今後の活動に活かすことを目的とする。

## 2 対象者及び出席者

- ・ 令和6年能登半島地震における災害支援ナースの派遣者 16名のうち15名出席
  - ・ 今回派遣された災害支援ナース登録施設の看護管理者
  - ・ 県内病院・訪問看護ステーション等施設の看護管理者で参加希望者
- 35名出席

## 3 開催日及び会場

- (1) 日時：令和6年3月14日（木） 13：30～15：30
- (2) 会場：新潟県看護協会研修センター

## 4 内容

- (1) 第1部 能登半島地震における新潟県看護協会の対応について報告  
能登半島地震被災地における災害支援ナースの活動について」
- ① 珠洲市正院小学校での災害支援活動の実際 2名の報告
  - ② 金沢市いしかわ総合スポーツセンターでの災害支援活動の実際 2名の報告
- (2) 第2部 災害支援ナース派遣者のグループワークによる情報交換  
帰還後災害支援活動を振り返ってみて